

2011年5月20日
横浜ゴム株式会社

2010年度決算説明と2011年度の取り組み



2010年度連結決算の状況

単位:億円

	2009年度	2010年度	増減率
売上高	4,664	5,197	11.4%
営業利益	215	295	37.5%
経常利益	187	234	24.6%
当期純利益	115	139	21.2%

2010年度 公表値
5,200
255
190
115

* 2010年11月公表

部門別の状況

単位:億円

		2009年度	2010年度	増減率
売上高	タイヤ	3,676	4,116	12.0%
	MB	988	1,082	9.5%
	合計	4,664	5,197	11.4%
営業利益	タイヤ	206	250	20.9%
	MB	8	46	469.3%
	合計	215	295	37.5%

東日本大震災の影響

①生産拠点の被災・復旧状況

関東に5工場。茨城工場のみ一部被害も、現在は復旧

②今後の見通し

■生産関連

①電力削減対象(東京電力管内)

タイヤ(三島工場)、MB(平塚製造所ほか3工場)

②原材料

現時点での影響なし

■販売

国内・・新車装着用タイヤ、自動車用シーリング材等の落ち込み

海外・・緩やかな回復基調を継続、当社事業の需要も堅調

2011年度連結決算予想

2011年度から決算期を1～12月に変更

単位:億円

	2010年度	2011年度
	4～3月	4～12月
売上高	5,197	4,710
営業利益	295	210
経常利益	234	190
当期純利益	139	110

業績予想策定の前提

為替レート	US\$ 80.0円	EUR 115.0円
原材料	RSS3号 486セント	

中期経営計画(GD100)と 2011年度の取り組み



タイヤ成長戦略

環境貢献商品のグローバル展開



BluEarth
ブルーアース AE-01



BluEarth-1
AAA spec



BluEarth
ブルーアース RV-01

- 2010年7月から現在までに3商品を発売(日本)
- ブルーアースブランドのグローバル展開開始

2011年度の取り組み

フラッグシップタイヤ
「ブルーアース1」
欧州／中国で順次発売

今後、市場拡大していく

タイヤ成長戦略

グローバルな新車装着で認知度向上

- ポルシェカイエン
- アウディA7 スポーツバック
- LEXUS CT200h

2011年度の取り組み

WTCC世界で12戦



SUPER GT2台体制



ADVAN dB 海外市場で発売



タイヤ成長戦略

ロシア事業の強化

- 前年比11%増の235万本を販売(2010年)
- YCN500店超

増産計画

- 日本、中国、タイ、ロシア、米国で増産(2011年中)
- フィリピンの生産能力2.4倍へ(2017年)

地域事業体制の強化

- 市場に合った商品開発・提供

※国内外でのタイヤ価格の値上げ

2011年度の取り組み

タイヤ生産能力
フェーズⅡで11%増
(対フェーズⅠ最終年度)



タイヤ成長戦略(補足)

タイヤ年間生産能力の推移

単位:万本

工場		2009年	2010年	2011年	2012年
国内	三重(TB・LT)	590	590	590	590
	三島(PC)	1,390	1,390	1,390	1,390
	新城(PC)	1,410	1,410	1,410	1,410
	新城南(PC)	200	240	280	280
	国内計	3,590	3,630	3,670	3,670
海外	米国(PC)	560	560	620	620
	米国(TB)	50	50	50	58
	フィリピン(PC)	690	700	700	700
	中国(PC)	300	310	510	510
	中国(TB)	34	34	34	34
	タイ(PC・LT)	190	240	320	400
	タイ(TB)	35	35	35	35
	ロシア	—	—	70	100
	海外計	1,859	1,929	2,339	2,457
合計	5,449	5,559	6,009	6,127	

MB成長戦略

成長分野のグローバル展開

- 中国にMB製品販売会社設立
欧州に続き2拠点目
- 米国、中国、台湾、タイに8つの生産拠点
自動車用ホース・コンベヤベルト・接着剤

環境を軸とした新規事業

- ソーラーパネル向けシーリング材
- スマートフォンなど情報端末向けハードコート材
- 床ずれ防止用エアースルクッション

※国内外での工業用ゴム製品価格
の値上げ

2011年度の取り組み

中国に高圧ホース
専門工場設立

中国販売会社稼動
電材事業部設立



スポーツ事業

PRGR新ブランド「iD」

- 感性とデータの融合
- ドライバーからウェッジまで
- 男性／女性向けを発売



女性向け「Sweep」全面リニューアル

- 初・中級女性向けクラブとして息の長い人気



2011年度の取り組み



iD455ドライバー



iDアイアン



Sweepドライバー

技術戦略

環境貢献技術

●低燃費タイヤ開発のキーテクノロジー



AIRTEX
Advanced liner

ゴムと樹脂の特性を併せ持つ、ヨコハマの独自素材「エアテックス アドバンスドライナー」。

良いモノを、安く、タイムリーに

●市場に柔軟に対応する小規模生産方式

2011年度の取り組み

低燃費タイヤの
技術開発力を強化

低コスト&スピーディーな
現地生産の実現

基盤強化

国内事業の構造改革

- 国内タイヤ販売会社統合
ヨコハマタイヤジャパン(YTJ)設立(2009年7月)
- 国内MB販社統合
横浜ゴムMBジャパン(YMJ)設立(2010年10月)

ムダ取り活動

- 2006～2010年度で440億円のコスト削減
(2010年度は約100億円のコスト削減)

2011年度の取り組み

販社効率化の推進

タイヤ事業体制の検討
(リテール会社・生産財会社)

ムダ取り活動の徹底
(コスト削減強化)

CSRへの取り組み

環境

- 中国2社がISO14001（内外28拠点）
- タイがゼロエミ達成（内外13拠点）
- 太陽光発電システムの導入（内外4拠点）

社会、人

- 東日本大震災への支援
義援金、ボランティア活動
- 千年の杜18.3万本植樹（2011年3月時点）



2011年度の取り組み

2011年度中
尾道工場コージェネ導入

「グリーンウェイブ2011」に
国内外23拠点参加

※グリーンウェイブ2011

国連の生物多様性条約事務局が提唱している
植樹活動

東日本大震災支援の継続

千年の杜プロジェクトによる
杜づくり／苗木の寄贈



GD100